

■採録基準について（新聞・雑誌）

ELNET における新聞・雑誌の採録基準は、次のとおりです。

●新聞

1・基本方針

- ① ニュース、解説、論説を中心にして、各社発行最終版の新聞記事を採用します。
- ② 原則として、情報を提供する新聞各社（内外の通信社、社外筆者を含む）の許諾が得られたものを採用しますが、個人のプライバシーも考慮します。

各新聞の採録は下記のとおりです。

* 新聞社より直接入手した記事は、各新聞社の基準となります。

新聞	面	採録記事
全国紙 東京版・大阪版	1面、政治面、総合面、経済面、地域面、社会面、生活面、教育面、科学面、特集面	原則として、すべての記事 （朝日新聞大阪版の地域面は、1段記事と短信記事以外の記事） ※朝日新聞と東京新聞の地域面は、新聞社より直接入手した記事を採用
	スポーツ面	原則として、すべての記事 ※スポーツ競技ごとにまとめて採録 （日本経済新聞は、企業名、大学名、五輪、CM、スポンサー、視聴率が冒頭部分にある記事）
	文化面、芸能面、放送面、学生・子ども面	原則として、すべての記事 （日本経済新聞は、短信記事以外の記事）
ブロック紙*	原則として、全面	原則として、すべての記事
専門紙	原則として、全面	原則として、すべての記事
夕刊紙	競馬、競輪、競艇、アダルト面以外の面	原則として、すべての記事 ※スポーツ競技ごとにまとめて採録
スポーツ紙	1面、スポーツ面、特集面・情報面・社会面、芸能面	1面、スポーツ面は、原則としてすべての記事 ※スポーツ競技ごとにまとめて採録 企業名、大学名、五輪、CM、スポンサー、視聴率が冒頭部分にある記事
地方紙（13紙） *	原則として、全面	原則として、すべての記事
地方紙（上記 13紙以外）	1面、経済面、地域経済面	原則として、すべての記事
	総合面、政治面、社会面	トップ、準トップ記事 見出しに企業名がある記事（信濃毎日新聞、神奈川新聞）

* 新聞社より直接入手している地方紙は、下野新聞、新潟日報、東奥日報、静岡新聞、北国新聞、富山新聞、京都新聞、神戸新聞、愛媛新聞、佐賀新聞、熊本日日新聞、沖縄タイムス、宮崎日日新聞の13紙です。

2・原則として不採録の面・欄

投書、テレビ・ラジオ番組、広告、広告的色彩の濃い特集、写真特集、株式市況面、商品市況面。囲碁、将棋。小説、詩、短歌、俳句、川柳等文芸作品。

3・原則として不採録の記事

- ①株式、公社債、商品、外国為替などの相場一覧表
- ②羅列的に組まれた会社人事、決算、増資など*
- ③略歴を伴わない人事異動*
- ④天気予報、天気図、気温表
- ⑤首相、閣僚などの動静*
- ⑥関連新聞等の内容紹介、ダイジェスト*
- ⑦社告、紙面案内*
- ⑧試験問題・解答

- ⑨漫画、イラスト
- ⑩書評、書籍紹介、新刊案内*
- ⑪宝くじ当選番号
- ⑫料理献立、料理紹介*
- ⑬スポーツの個々の試合経過ならびに結果、予想、選手などの個人的話題*
- ⑭別刷り、二部紙*

(*一部新聞の採録あり)

4・死亡記事の扱い

顔写真または見出し付きの死亡記事については、単独で採録。それ以外の死亡記事については、訃報欄を一括して採録します。

5・署名記事の扱い

自社記事(社説・論説、その他論説・編集委員、特派員、記者などの署名記事)は採録します。

社外筆者(イニシャル署名を含む)は、専門紙の一部を除き原則として不採録です。社外筆者の署名記事であっても、記事データだけを提供することがあります。

6・通信社記事

時事および時事経由外電、共同および共同経由の外電(AP・DJ 共同を除く)は採録します。時事、共同以外でも、RP、中国通信、ロイター、ロイターUPI、AP、VWD、サンテレフォト、UPI サン、ゲッティなど許諾が得られた通信社の記事は採録します。

●雑誌

1・基本方針

政治、経済、産業、科学技術にかかわる記事、論文を中心に、情報提供各社の許諾が得られた記事を採録します。

2・原則として不採録の面・欄

- ①1 ページ未満の雑報
- ②単なる催しやお知らせ、予告記事
- ③読者相談などのコラム
- ④会計報告、事業報告などの団体の内部資料

- ⑤常識・資格試験問題、受験講座
- ⑥写真の特集
- ⑦小説、随筆、紀行文
- ⑧用語解説
- ⑨クイズ、ゲーム、パズル、漫画、その他の娯楽物

(2019年4月改訂)